

# はばたき 32号

今回の「はばたき」は、新しい事務局長と事務局次長の紹介と、ボランティア活動の取材記、また、募集中のボランティア情報などをお届けします。



事務局長  
小田 茂子

本年4月1日付で、神奈川区社会福祉協議会の事務局長を拝命いたしました、小田茂子と申します。令和2年4月に本会事務局次長として着任してからの2年間は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、様々な事業が事業計画通りの進捗とはいかず、大変残念に感じています。地域活動等にお伺いし皆様とご一緒できる機会が本当に少なく、また理事会や評議員会も書面での開催を余儀なくされるなど、これまでの区社協の歴史のなかでも例のない経過をたどりました。

現在も感染症が収束したとは言い難く、令和2年3月から事業開始となった生活福祉資金貸付のコロナによる特例貸付制度は、当初の終了予定をはるかに超えて8月末まで受付を延長しています。福祉保健活動拠点も1m間隔を空けての利用制限は続いており、定員はコロナ禍前には戻っておりません。

ただ、このような状況の中、地域の方から、「高齢者の食事が出来なくなったが、見守りは集まったの食事以外でもできるのではと考え、買ったお弁当をご自宅に届ける、マスクをお渡しする等に手段や方法を変更し、見守りもできてとても喜ばれた」というお話を伺いました。私たちも、ICTの活用も含め「新しい生活様式」に合わせた工夫により、「これまでどおりにできない」ではなく、「どうしたらできるのか」を考えて進みます。

今年度は、第4期かながわ支え愛プラン(神奈川区地域福祉保健計画)が実際に動き始める年度となります。区社協も、地域の皆様と共に、ご一緒に考え行動してまいります。引き続き、よろしくお願いいたします。



事務局次長  
村瀬 大亮

4月1日付で、神奈川区社会福祉協議会の事務局次長として着任しました村瀬大亮と申します。小学校から大学までバスケットボールを行っておりました。最近はほとんどできていませんが、体を動かすことは好きです。

3月までは、旭区の上白根地域ケアプラザに勤務しておりました。そちらでは、「見守り」というキーワードをもとに、個々の見守り活動やサロン等での見守りが推進されておりました。

現在、地域の皆さまと推進がスタートしている第4期かながわ支え愛プラン(神奈川区地域福祉保健計画)の基本理念は、「誰もが住み慣れた地域で、健やかに、安心して暮らせるまちをみんなでつくろう」です。その実現には、一人ひとりがつながり合い、互いに力を発揮することが大切だと思います。今後も話し合いを重ねながら、誰もが暮らしやすい街づくりに向けて一緒に取組を進めていきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

## 取材記

### 南京玉すだれ乙女会

「小規模多機能ホームまほろば」で南京玉すだれ乙女会の活動を見学させて頂きました。

衣装を着けた代表の田辺淳子さんとメンバーの小橋さんにご挨拶した際、すでに全身から元気のオーラが出ていました。生で拝見する「玉すだれ」って、どんなだろうという気持ちがワクワクに変わりました。田辺さんに伺ったところ、玉すだれは長寿のお祝いや結婚式などのお祝いの席で披露するものだそうです。

「南京無双の玉すだれ」と言って、中国から来た高価なもののような(南京)二つとない可愛い(玉)すだれという意味で、発祥は日本のものだそうです。

口上とともに玉すだれが始まり、利用者の皆様が集中！ 演じるだけでなく、利用者の皆様と共にパンダや五輪マークなどを作り、笑顔で楽しんでいました。なぞなぞの解答もあっという間に手が上がり、全問正解！ 乙女会の方も私たちもその速さにあっぱれ！ 活動後、代表の田辺さんから、やりがいは「皆さまに喜んでもらえること、そして、やっている人が少ないので若い人に知ってもらい、一人でも多くの方に活動してもらいたい」ということでした。今日も楽しかったねと話しながら帰れることも喜びの一つだそうです。

(取材記:井上康子)



ある日突然、  
玉すだれの神様が下りてきた！！



小橋さん 田辺さん

玉すだれが嫌だと思ったことはない。  
死んだときに玉すだれの衣装を着せてほしいくらい。

## ボランティア募集

- ①横浜市立南神大寺小学校 特別支援教育支援員と学校ボランティア
- ②横浜市立青木小学校 特別支援教育支援員
- ③万葉のさと西寺尾 レクリエーションのお手伝い



## ボランティア入門講座

「ボランティアに興味があるけど、何から始めていいか、どこに行けばいいのかわからない」「ボランティア登録はしたけれど、初めてなので少し心配」「登録した方はどんな活動をしているの」「登録はしたけど、間が空いてしまいボランティアをする機会を逸してしまった」

そんな方や、登録はしているが講座に参加されたことがない方、ボランティアの“いろは”を、楽しく身につけながらボランティア活動の一步をすすめてみませんか。

■次回は7/13(水)開催。以降、奇数月・第3水曜日10:30～12:00(予定)

・はーと友神奈川2階にて ※一週間前までに要予約 ※感染症等の状況により中止になる場合があります

すべての記事に関するご質問、お問い合わせは

神奈川県社会福祉協議会 神奈川県ボランティアセンター

横浜市神奈川区反町1-8-4 はーと友神奈川1階

電話：045(322)2897 FAX：045(313)2420

Email：volunteer@kanakushakyo.com

<受付>・月～土曜日9:00～17:00 ・年末年始・日曜日、祝日 お休み